

## 私とおの100

私は、第4回おの100、第5回おの100、第6回おの100、と三度も参加させていただきました。

おの100を通して学んだことはたくさんありますが、その中で一番の学びは“行動(実践・体験)することの大切さ”です。

私は過去2回“支援塾(学生ボランティアの募集などの準備段階)”から関わらせていただきました。

その中で『夢をかたちに、かたちを現実に』と言われたことがありました。

夢や理想といった抽象的で不安定なモノを、具体的な目標や目的に置き換えて、それを達成・実現する...

単純で簡単なようにみえて、実はこれほど難しいことはない、と“支援塾”の活動を通して実感しました。

おの100も支援塾も“チームワーク”だと思います。個々人の能力や成果だけでなく、チームとしての成果もあります。

チームとして1つのものを作り上げるには、一人ひとりが『考えること』、そしてそれを『行動すること』で初めて、チーム全体が1つの目的に向かって進むことが出来るのだと、実感できました。

おの100で得たものは他にもたくさんあります。いろんな考え方や多くの仲間、友人等など...ほんとに多くの事を教えて頂きました。

はじめは少し後悔する部分もあったかもしれませんが、でも、このおの100や支援塾を通して『行動すること』の大切さを知り、

“まずはやってみる”と考えられるようになったことで、きっと今までよりも多くのチャンスをつかむことが出来たと思います。

これから実社会に出て、今度は会社という1つの組織に属することになります。しかし、1つのものに向かっていくという点においては、このおの100や支援塾を通して何度も経験させていただいたので、きっと大丈夫!という妙な自信を持っています。

これまでに得た学びや気づき、知識をただ自分の中に持つておくのではなく、それを実生活で生かしていけるよう行動していきたいと思っています、いや行動していきます!